

令和5年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和4年11月14日

上場会社名 フリージア・マクロス株式会社

上場取引所 東

コード番号 6343 URL <http://www.freesiamacross-extruder.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 一寸法師

問合せ先責任者 (役職名) 会計責任者 (氏名) 村田 幸生

TEL 03-6635-1833

四半期報告書提出予定日 令和4年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年3月期第2四半期の連結業績(令和4年4月1日～令和4年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第2四半期	3,433	0.7	469	7.8	877	14.0	370	71.7
4年3月期第2四半期	3,458	1.6	509	33.5	769	172.7	215	

(注) 包括利益 5年3月期第2四半期 550百万円 (34.5%) 4年3月期第2四半期 409百万円 (35.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第2四半期	8.24	
4年3月期第2四半期	4.80	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年3月期第2四半期	27,012	14,024	30.5
4年3月期	27,100	13,495	29.7

(参考) 自己資本 5年3月期第2四半期 8,247百万円 4年3月期 8,061百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年3月期				0.50	0.50
5年3月期					
5年3月期(予想)				0.50	0.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年3月期の連結業績予想(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

令和5年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で先行き不透明なことから、適正かつ合理的な算定が困難なため、引き続き未定としております。なお、今後新型コロナウイルス感染拡大の動向を注視しながら、合理的な予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年3月期2Q	45,099,320 株	4年3月期	45,099,320 株
期末自己株式数	5年3月期2Q	95,105 株	4年3月期	94,841 株
期中平均株式数(四半期累計)	5年3月期2Q	45,004,370 株	4年3月期2Q	45,005,450 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による国内活動制限の緩和を受けて経済活動が活発化し景気は持ち直しつつあるものの、ロシア・ウクライナ情勢に起因する資源・エネルギー価格の高騰、急激な円安の影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

売上高は3,433百万円と前年同四半期に比べ25百万円(0.7%)減少となりました。営業利益は469百万円と前年同四半期に比べ39百万円(7.8%)減少し、経常利益は、持分法適用関連会社の業績の回復により877百万円と前年同四半期に比べ108百万円(14.0%)増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は370百万円と前年同四半期に比べ154百万円(71.7%)の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

イ. 製造供給事業

本事業においては、プリント基板等及び食品容器の売上が増加したことなどにより、売上高は1,084百万円と前年同四半期に比べ21百万円増加したものの、セグメント損失は88百万円(前年同四半期セグメント損失47百万円)となりました。

ロ. 住宅関連事業

本事業においては、防蟻、防水、断熱工事等の売上が増加したものの、ログハウスの受注が減少したことなどにより、売上高は2,616百万円と前年同四半期に比べ3百万円の減少となり、セグメント利益は、503百万円と前年同四半期に比べ4百万円の減少となりました。

ハ. 投資・流通サービス事業

本事業においては、売上高は174百万円と前年同四半期に比べ15百万円増加し、セグメント利益は47百万円と前年同四半期に比べ19百万円の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ87百万円減少し、27,012百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少などによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、617百万円減少し、12,987百万円となりました。主な要因は、短期借入金の減少などによります。

この結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ529百万円増加し、14,024百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末より509百万円減少し、2,739百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の支出は、399百万円(前年同四半期は107百万円の収入)となりました。主な要因は、法人税等の支払などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の支出は、49百万円(前年同四半期は641百万円の支出)となりました。主な要因は、投資有価証券の取得による支出などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の支出は、60百万円(前年同四半期は1,700百万円の収入)となりました。主な要因は、短期借入金による返済などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和5年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で先行き不透明なことから、適正かつ合理的な算定が困難なため、引き続き未定としております。なお、今後新型コロナウイルス感染拡大の動向を注視しながら、合理的な予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和4年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,249,430	2,739,755
受取手形、売掛金及び契約資産	989,137	1,174,048
棚卸資産	4,980,409	5,178,733
その他	419,567	204,622
貸倒引当金	△20,364	△17,882
流動資産合計	9,618,180	9,279,277
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,977,558	2,980,501
機械装置及び運搬具	1,472,960	1,473,037
土地	5,684,257	5,684,257
その他	182,529	182,485
減価償却累計額	△3,429,941	△3,499,556
減損損失累計額	△262,098	△262,098
有形固定資産合計	6,625,264	6,558,627
無形固定資産		
借地権	302,839	302,839
その他	3,326	3,326
無形固定資産合計	306,165	306,165
投資その他の資産		
投資有価証券	3,242,641	3,360,465
関係会社株式	6,649,469	6,839,240
長期貸付金	417,406	430,725
繰延税金資産	25,591	24,135
その他	240,124	237,478
貸倒引当金	△24,723	△23,748
投資その他の資産合計	10,550,510	10,868,297
固定資産合計	17,481,940	17,733,090
資産合計	27,100,121	27,012,367

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和4年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	725,011	747,142
短期借入金	2,267,196	922,331
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	879,944	934,973
未払金	256,136	297,943
未成工事受入金	19,371	21,765
未払法人税等	597,336	364,573
賞与引当金	22,999	22,859
その他	1,063,766	867,672
流動負債合計	5,851,761	4,199,263
固定負債		
社債	50,000	40,000
長期借入金	6,854,357	7,940,059
完成工事補償引当金	30,248	29,488
繰延税金負債	218,217	212,191
退職給付に係る負債	40,530	41,487
負ののれん	90,098	79,145
その他	469,844	445,948
固定負債合計	7,753,297	8,788,320
負債合計	13,605,058	12,987,583
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,811	973,811
利益剰余金	4,481,087	4,831,151
自己株式	△20,364	△20,393
株主資本合計	7,512,301	7,862,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	590,254	428,149
繰延ヘッジ損益	61	61
為替換算調整勘定	△4,995	△13,174
退職給付に係る調整累計額	△36,395	△30,105
その他の包括利益累計額合計	548,924	384,930
非支配株主持分	5,433,836	5,777,516
純資産合計	13,495,062	14,024,783
負債純資産合計	27,100,121	27,012,367

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
売上高	3,458,675	3,433,658
売上原価	1,694,245	1,742,789
売上総利益	1,764,430	1,690,869
販売費及び一般管理費	1,254,720	1,220,918
営業利益	509,709	469,951
営業外収益		
受取利息	4,536	2,752
受取配当金	35,137	57,423
負ののれん償却額	10,952	10,952
持分法による投資利益	290,786	303,348
助成金収入	89,840	88,774
その他	11,617	36,392
営業外収益合計	442,871	499,644
営業外費用		
支払利息	75,127	76,843
支払手数料	78,187	3,845
その他	29,559	11,133
営業外費用合計	182,874	91,822
経常利益	769,706	877,772
特別利益		
固定資産売却益	6,147	60
投資有価証券売却益	7,891	89,152
特別利益合計	14,039	89,213
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	783,746	966,986
法人税、住民税及び事業税	228,226	243,126
法人税等調整額	△7,998	9,263
法人税等合計	220,228	252,389
四半期純利益	563,517	714,596
非支配株主に帰属する四半期純利益	347,699	343,935
親会社株主に帰属する四半期純利益	215,818	370,661

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
四半期純利益	563,517	714,596
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△146,480	△31,344
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,725	△132,648
その他の包括利益合計	△154,206	△163,993
四半期包括利益	409,311	550,603
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	61,612	206,667
非支配株主に係る四半期包括利益	347,699	343,935

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	783,746	966,986
減価償却費	71,354	72,591
負ののれん償却額	△10,952	△10,952
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	690	△3,456
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	956
受取利息及び受取配当金	△39,674	△60,176
支払利息	75,127	76,843
持分法による投資損益 (△は益)	△290,786	△303,348
固定資産売却損益 (△は益)	△6,147	△14
固定資産除却損	—	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	△7,891	△89,152
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△244,036	△297,353
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△85,559	△198,324
仕入債務の増減額 (△は減少)	113,383	15,533
未払消費税等の増減額 (△は減少)	37,811	△209,243
その他	△202,119	115,210
小計	194,946	76,098
利息及び配当金の受取額	56,246	76,869
利息の支払額	△75,127	△76,792
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△68,852	△475,888
営業活動によるキャッシュ・フロー	107,212	△399,712
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,400	—
有形固定資産の取得による支出	△60,590	△5,559
有形固定資産の売却による収入	6,467	15
投資有価証券の取得による支出	△684,138	△157,778
投資有価証券の売却による収入	12,485	178,948
関係会社株式の取得による支出	△12,934	△21,140
貸付けによる支出	△90,901	△41,792
貸付金の回収による収入	111,664	2,410
差入保証金の差入による支出	△358	△185
差入保証金の回収による収入	603	2,643
預り保証金の返還による支出	△3,830	—
預り保証金の受入による収入	82,708	570
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△501	△7,429
投資活動によるキャッシュ・フロー	△641,726	△49,297

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	254,345	△1,155,010
長期借入金の返済による支出	△439,545	△459,268
長期借入れによる収入	1,720,000	1,600,000
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
セール・アンド・リースバックによる収入	200,000	—
リース債務の返済による支出	△2,274	△13,644
自己株式の取得による支出	△95	△29
子会社の自己株式の取得による支出	—	△600
配当金の支払額	△22,112	△22,112
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,700,318	△60,665
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,165,804	△509,675
現金及び現金同等物の期首残高	2,887,665	3,249,430
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,053,469	2,739,755

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 令和3年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、この変更による四半期連結財務諸表にあたる影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
商品及び製品販売	862,132	25,550	4,900	892,582
防蟻・防水・断熱工事等	—	2,249,141	—	2,249,141
その他	12,990	122,044	34,722	169,757
顧客との契約から生じる収益	875,122	2,396,736	39,622	3,311,481
その他の収益	—	140,996	6,197	147,194
外部顧客への売上高	875,122	2,537,732	45,820	3,458,675
セグメント間の内部売上高 又は振替高	188,377	82,183	113,124	383,685
計	1,063,499	2,619,916	158,944	3,842,361
セグメント利益又は損失 (△)	△47,359	507,737	28,142	488,519

(注) 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく収入等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	488,519
セグメント間取引消去	21,190
四半期連結損益計算書の営業利益	509,709

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
商品及び製品販売	836,968	28,204	4,200	869,372
防蟻・防水・断熱工事等	—	2,283,072	—	2,283,072
その他	11,981	88,276	38,550	138,809
顧客との契約から生じる収益	848,950	2,399,552	42,750	3,291,254
その他の収益	—	136,206	6,197	142,404
外部顧客への売上高	848,950	2,535,759	48,948	3,433,658
セグメント間の内部売上高 又は振替高	236,001	81,041	125,676	442,719
計	1,084,952	2,616,801	174,624	3,876,378
セグメント利益又は損失 (△)	△88,756	503,632	47,909	462,785

(注) 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく収入等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	462,785
セグメント間取引消去	7,165
四半期連結損益計算書の営業利益	469,951

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。